

直接対話に関する質問内容

No	項目	質問内容	回答
1	基本的事項—配送校の現況・改修計画	配送校には、コンテナの積み降ろしができるプラットホームの設置予定はあるでしょうか。 (配送車両（パワーゲートの有無等）の仕様、配送・配膳員作業人数、積み降ろし作業時間に関わるためお聞かせください。)	配送校の改修については今後計画を行います。また、配送校の改修計画を作成する際には、選定された事業者による配送計画などの提案をふまえたものとするために、協議を行うことを想定します。
2	基本的事項—特別支援学級の喫食方法	質問事項に対するご回答で、「学校によって特別支援学級は児童生徒が各学年のクラスに戻って食べるケースと支援学級の児童生徒1が教室に集まって食事をするケースなど違いがあります。」という内容をいただいております。具体的な各学校の特別支援学級の喫食方法が決まっていない場合、ご用意する食缶の数や配送用コンテナの台数に影響するので、今回の提案では要求水準書P11表中の括弧内の特別支援学級数を計上するという事で統一していただけますでしょうか。	特別支援学級の喫食方法については、学校だけでなく年度によっても異なることから、現時点で必要な食缶数などを確定させることが困難です。したがって、提案時には要求水準書P11表中の括弧内の特別支援学級数を必要食缶数として計上してください。
3	敷地概要—敷地境界線	敷地境界線はいつ提示されますでしょうか。用水路が敷地境界内に含まれるかもあわせてご確認をお願いします。	敷地境界線の確認は用地取得契約後に行い、提示は事業者選定後となる予定です。提案時には現状の敷地図等をご参照いただいた上で計画をお願いします。なお用水路は敷地境界内には含まれません。
4	敷地概要—造成工事	事業者の提案により造成工事が行われる認識ですが、造成工事の内容や規模に制限はありますか。	現時点では制限は特にございません。ただし、今回の豪雨災害を受けて、計画を時点修正する可能性があります。
5	敷地概要—盛土	盛土を-300mmとして設定した経緯をお示してください。	工事により発生する残土を敷地内で処理することを想定し、あえてマイナスの設定としています。
6	敷地概要—盛土	盛土をプラスのレベルで提案した場合、市での対応は可能でしょうか。盛土をプラスにして施設のグランドレベルを高めることによる災害対応の提案は可能でしょうか。	盛土をプラスとして施設のグランドレベルを高める提案も可能とします。
7	敷地概要—用水架橋	架橋は提案を受けて市にて実施し、市が費用負担するという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。敷地への架橋は提案を受けて市にて整備を実施し、市が費用を負担します。

No	項目	質問内容	回答
8	敷地概要—用水架橋	用水架橋は希望配置にて設置頂けますでしょうか。またその幅員、個所数に制限はありますか。	用水架橋の配置・幅員・箇所については、基本的に事業者提案により計画するものとしますが、土木課との協議により制限がかかる場合があります。
9	敷地概要—接道要件	接道からのレベル制限がありましたらお示ください。	現時点ではございません。
10	敷地概要—接道要件	敷地の接道要件は、用水路の架橋によって満たされるという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
11	敷地概要—擁壁の設置	擁壁の構造、天端レベルについて想定がありましたらお示ください。	擁壁の構造、天端レベルについては現在検討中です。
12	敷地概要—調整池	調整池について、市にて想定がありましたらお示ください。また、調整池については外構等の計画にも影響するため、事業者の提案可能な範囲を併せてお示ください。	調整池は敷地北側に配置することを想定しています。詳細は事業者提案に基づき検討します。
13	施設整備業務—建設業務	工事関係車両の駐車については、市から無償で提供されるという理解でよろしいでしょうか。	原則として、工事関係車両の駐車場所は事業者が確保することを想定しており、市から駐車場所を提供することはありません。事業者が想定する駐車場所について、市が了承できない場合等において、市と事業者が協議することを想定します。
14	施設整備業務—配送車調達業務	配送車は3トン限定でしょうか。	配送車のサイズについて、基本計画では3トン車を想定していましたが、要求水準とはせず、3トンに限定しません。
15	維持管理業務	排水管清掃を年1回以上とありますが、排水管清掃（高圧洗浄）は、管内の汚れを除去できるものの洗浄作業により管そのものを傷めてしまい漏水のリスクが伴います。排水管清掃の実施頻度は事業者提案としていただくことは可能でしょうか。	排水管清掃は年1回以上を基本とし、排水管が詰まってから対応するなどの事後対応は基本想定しないものとします。ただし、排水管自体を痛めてしまうリスクがあると判断される場合には、その旨を事業者が市に伝え、協議によって清掃の頻度を定めることとします。
16	維持管理業務	除雪は事業者によるものという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、敷地内での除雪は原則事業者によるものとします。詳細は運用状況により、協議を行い決定します。

No	項目	質問内容	回答
17	運營業務—配送・回収業務	辰口地区のアレルギー対応食の配送は、給食時刻開始15分前程度に学校へ受け渡しができる計画としてよろしいでしょうか。	アレルギー対応食の配送は、給食開始時刻15分前程度までを想定します。ただし、アレルギー対応が必要な児童数が多い場合には、15分以上前に配送するなど、余裕を持った配送計画とするようにしてください。
18	運營業務—廃棄物処理業務	牛乳の廃棄後の計量について、想定がありましたらお示してください。	固形物と牛乳を分けての計量という想定です。
19	運營業務—配送校内での配送業務	現在の配膳員の業務について、詳細をお示してください。	<p>○給食調理前（直送品の受け入れなど） 現状では、パン、牛乳、デザートといった学校直送品の受け入れを9時～11時に行っています。配送時間は献立及び配送業者によって異なるため、提案時点では学校ごとの配送時間をこれ以上限定しません。ただし、事業者選定後、学校による直送品受け入れ時間の設定について、協議することは可能と考えます。なお、給食が届いてから児童生徒の喫食までは、異物混入の防止、温度管理の徹底等を図り、安全安心な給食提供を実現するという観点から、配膳員は常駐することが不可欠と考えていますのでご注意ください。</p> <p>○給食調理後 辰口給食センターの配送校では、コンテナから配膳ワゴンに乗せて、各階の配膳室または配膳ワゴンプールへ運んでいます。自校式の場合も同様に、給食を配膳ワゴンに乗せ、各階の配膳室または配膳ワゴンプールへ運んでいます。配膳室から各教室への移動は基本的に児童生徒が行っていますが、配膳室や配膳ワゴンプールから教室が遠い場合には、配膳員が教室の近くまで運ぶ場合もあります。 各配送校における配膳室・配膳ワゴンプールの場所については、要求水準書配布資料「配送校の現況配置図」を参照してください。</p> <p>○給食終了後 給食終了後、児童生徒により配膳ワゴンが各階の配膳室または配膳ワゴンプールへ返却されますので、その回収を行います。給食室に回収後、返却された食器・食缶のコンテナへの詰込み、残渣の処理・計量、配膳ワゴンの清掃消毒、配膳室の床清掃などを実施しています。</p>

No	項目	質問内容	回答
20	運營業務—食育・ 広報支援業務	栄養士や調理員等と児童生徒との交流を求めています。学校側でネット環境が整備されていますでしょうか。またタブレットは支給されているか等、市ICTのをを使った食育活動の考え方をお聞かせください。	辰口中学校では全生徒にタブレットを配布しているほか、校内にWi-Fiを整備しています。ほかの学校についてもICT整備を進めています。食育活動にICTを取り入れる提案については制限せず、有効な提案を期待します。
21	施設等の要求性能— 施設規模の設定	将来の辰口給食センターとの統合を考慮した施設規模の設定について、躯体は4500食規模、設備等本事業期間中に使用するものについては3000食規模とする想定でよいでしょうか。	躯体は4500食規模、設備等本事業期間中に使用するものについては3000食規模とする想定です。ただし、設備の中でも、除外設備など事業期間終了時に更新することが難しいものについては4500食規模として計画をお願いします。また、給水、給湯・蒸気（ボイラー等）、電気を含む一次側設備など事業期間終了時に更新時期を迎えるものについては、本事業にあわせて3000食規模とし、事業終了後4500食規模の設備を設置できるようスペースを設けるなど配慮した計画としてください。
22	施設等の要求性能— 諸室の要求水準	洗濯・乾燥室の基準に「物干しを設置して干すことができる広さ」との記載がありますが、乾燥機を配備する予定のため、調理着を干して乾燥させる作業は行う予定がありません。その場合スペースの確保は洗濯機・乾燥機を使用できるスペースのみで問題ないでしょうか。	乾燥機の設置により、物干しスペースを省略することは可能です。
23	施設等の要求性能— 諸室の要求水準	門扉及び塀の設置については、車が自由に出入りすることを制限する目的という理解でよろしいでしょうか。また、塀の設置は田んぼに影を落とすことなどが懸念されます。	門扉及び塀の設置については、車が自由に出入りすることを制限する目的という認識で相違ありません。塀については上記の目的を踏まえたうえで、周囲の環境への影響を考慮し、設置をお願いします。
24	施設等の要求性能— 諸室の要求水準	調理員用休憩室について「可動間仕切りなどによって男女別に室を区分できる仕様」とありますが、置き型のローパーティションでの対応も可でしょうか。 ※質疑回答No, 94で「固定壁は可」との回答がありました。	置き型のパーティションは、調理員が落ち着いて休憩できないことが考えられることから認めません。固定壁か、可動間仕切りによって男女別に室を区分できるよう整備をお願いします。
25	施設等の要求性能— 諸室の要求水準	調理員用休憩室に給湯の要求がありますが、男女別に区画した際に男女共用とすることは可能でしょうか。	給湯室については、男女共用を制限しませんが、男女がそれぞれ休憩時に使えるよう配慮した計画が望ましいと考えます。

No	項目	質問内容	回答
26	施設等の要求性能—諸室の要求水準	事業者用事務室に「必要に応じて書庫、倉庫、更衣室、給湯室」とありますが、運用上、更衣室、給湯は調理者と兼用と考えていますが宜しいでしょうか。	事業者用事務室に設置する設備については事業者の提案に委ねます。
27	施設等の要求性能—諸室の要求水準	「パンは下処理室を通さずに調理を行えるルートを確認」とありますが、「荷受室→検収室→食品庫→食品仕分室」のルートで非汚染エリアに受け渡す流れで問題ないでしょうか。	市では、調理に使用するパンは汚染作業区域を通さない運用とすることを検討しています。よって、非汚染作業区域に直接納品できるパンの受入口を設置することを新たに求めます。
28	施設等の要求性能—諸室の要求水準	バス駐車場の規模について、仕様の想定がありましたらお示しく下さい。	マイクロバス2台を止められる程度の余裕がある計画が望ましいと考えています。新型コロナなど、感染症への配慮により、定員よりも少ない人数を載せてバスの台数を増やして児童生徒を移動させるケースなどもあることから、柔軟に対応できる計画が望ましいと考えます。
29	施設等の要求性能—諸室の要求水準	植栽の設置は必須でしょうか。植栽の管理のため、薬剤の散布をする可能性があり、周囲水田への影響が懸念されます。	ご意見を反映し、植栽の設置は任意とします。周囲水田等への環境への影響に配慮した計画としてください。
30	施設等の要求性能—施設等の性能	「天井部分の可能な箇所に、トップライトやハイサイド窓等を設置すること。」とありますが、衛生管理が重要な給食センターにおいては設置しない方が望ましいと考えますが宜しいでしょうか。	本項目はセンター内における採光に配慮して規定したものです。よって、衛生管理を優先しトップライトやハイサイド窓を設置しないことは認めますが、設置しない場合には採光を確保するようお願いします。
31	事業者選定基準—評価項目	本事業の上位計画である、「新学校給食センター整備基本計画」では、基本方針として、防災機能の充実があげられておりますが、事業者選定基準の評価の視点では、防災機能の充実に関する評価項目は設けられておりません。本事業では、災害発生時における炊き出し設備の数、食材貯蔵庫の規模に関する提案を期待されているとの理解でよろしいでしょうか。	市では、本給食センターを避難場所としての指定するなど防災拠点として活用することは想定しておりません。これに伴い、防災用の備蓄品についても明確な指定はしていない他、事業者選定基準においても防災機能の強化等は評価対象としていません。ただし、先日の市内における豪雨災害による被害などを勘案し、災害時において必要と考えられる対応について提案を期待します。対応の内容については備蓄品の設置に限らず、民間事業者同士の災害時バックアップ体制や近隣施設との連携など、広い視点での有効な提案を期待します。

No	項目	質問内容	回答
32	事業者選定基準—評価項目	市内企業である構成企業Aに対する発注額は、全額を市内企業への発注額（b）と考えて良いでしょうか。	様式に例示してある通り、業務の種類を細分化し、市内企業に発注した金額が明確になるように記載してください。
33	事業契約書—契約保証金	契約保証金は業務を担う企業ごとに、担当業務分の金額の保険をかけることで問題ないでしょうか。	ご認識のとおりです。企業ごとに、担当業務分の金額の保険をかける対応をお願いします。
34	事業契約書—引渡し日の変更	引き渡し日の変更の合理的な理由とはどのようなものを想定していますでしょうか。昨今は、新型コロナウイルスの感染拡大やウクライナにおける戦争などもあり、建築資材等の納期の見通しがききにくくなっています。	引き渡し日の変更に係る事象については、個別に判断することを想定します。